第3回 JR笠岡駅南北連絡施設等整備検討委員会 [第2回での主な意見と今後の対応]

笠岡市 建設部 都市計画課

平成31年1月28日

第2回委員会の意見とその対応

	主な意見	今後の対応
	 ・南口広場を整備すると、現状でも通行量の多い国道2号の交通量がさらに増える可能性もあると思う。 ・国道2号の交通の流れを考えた広場の位置等の検討が必要だと思う。 	今後の詳細な設計等の中で検討します。
駅前広場	駅西側のロータリーは台数が少なくラッシュ時には入れない車もいるので、代替 地検討は必要だと思う。	今後の詳細な設計等の中で検討します。
	・バス、タクシーに与える影響も大きいので、 円滑な流れが駅周辺に生まれるための1 つの案として、南口改札に加え送迎車の 乗降を南側に整備することが考えられる。	整備検討案に反映しました(資料No.2-18 ページ)
駐車場	・送迎スペースは限られているので、時間 貸し駐車場の整備も検討が必要だと思う	今後の詳細な設計等の中で検討します。

第2回委員会の意見とその対応

	主な意見	今後の対応
駅施設等	・南改札口には、ICカード対応の改札機と 券売機を設置し、駅員は配置しないイメージか。・南口改札の利用時間に制限はあるか。	最近は機械のみの改札口もあるので、駅員の有無等については今後JRと調整・協議していくことになると思われます。市としては常時開放して利便性の向上を図りたいと考えています。
自由通路	・港までのデッキを東側に配置して、最短 距離で結ぶことはできるか。歩行距離が 短い方が利用者は使いやすい。	検討案では、経路が分かりやすく、歩道が確保できる場所を選んでいますが、デッキの位置等は今後の協議によるものでもあるので、参考にさせていただきます。
	・身の丈に合った整備を考えるならば、港までのデッキは必要ないのではないか。	本検討の中で評価を行いました(資料No.2- 17ページ)
	・南口改札はJR利用者にとって便利なの で必要だと思うが、地下道も踏切もある ので、自由通路のみの整備は南北分断 の解消が目的であれば必要ないと思う。	本検討の中で評価を行いました(資料No.2-17ページ)

第2回委員会の意見とその対応

	主な意見	今後の対応
その他	・整備に関して、国からの補助金等が入る 見込みはあるか	交通結節点であることを前提に、都市総合 交通戦略と立地適正化計画を策定した自治 体で事業に採択されれば、費用の最大2分 の1の補助を得られる可能性があります。
	・案③の都市側機能の導入について、具体的にどのような機能が導入されるか教えてほしい	例えば観光案内所などの機能が考えられますが、今後の詳細な設計等の中で検討します
	・南口広場整備後は駅南側道路周辺や、 八軒屋一踏切などで車が増える可能性 があるので、歩車分離を検討してほしい	今後の詳細な設計等の中で検討します。
	・まちを賑やかにするという意味では、遠回りでもわざと回遊させながら港に向か う動線の検討も必要ではないか	にぎわい創生事業も実施しており、まずは駅 に人が集まる仕組みを考え、そこから回遊で きる仕組みづくりを進めていきたいと考えて います。